

沿革、従業員

(平成19年7月1日現在)

沿革

昭和26. 6	第一殖産無尽(株)、西部殖産無尽(株)が合併し、正金殖産無尽(株)を設立 (本店:福岡市、資本金3千万円、会長山脇 正次 社長大庭 蔵)	62. 6	既発公共債の売買ディーリング業務取扱開始
27. 5	相互銀行の認可を受け、商号を(株)正金相互銀行に変更	8	正金ビジネスサービス(株)が設立される
31. 9	社長に鶴 喜代二就任		銀行事務の代行業を営む
34. 6	本店を現在地(福岡市中央区大名二丁目)に新築移転	63. 2	資本金13億円となる
35. 3	内国為替業務取扱開始	3	資金量2,000億円突破
40. 1	資本金2億5千万円となる	平成元. 2	普通銀行へ転換し、商号を(株)福岡中央銀行に変更
43. 3	福岡証券取引所に株式上場		正金ビジネスサービス(株)は商号を福岡中銀ビジネス
6	九州地区相互銀行間でオープンコロレス契約締結		サービス(株)に変更
46.11	社長に中山 一三就任	2. 9	新本店の完成
49. 4	九州地区8相互銀行共同オンライン(SBK) [現、システムバンキング九州共同センター(SBK)]に参加	12	資金量2,500億円突破
50.12	資本金4億5千万円となる	3. 3	資本金18億円となる
51. 6	創立25周年	4	福岡県、福岡市の指定代理金融機関となる
52.10	第一次オンラインサービス開始	10	外国為替業務取扱開始
53.12	資金量1,000億円突破	5. 4	資本金25億円となる
54.10	両替商の業務取扱開始	7. 5	第三次オンラインシステムへ移行
12	資本金7億円となる	6	資金量3,000億円突破
57. 3	全店オンライン網の完成	8. 6	頭取に森山 靖章就任
12	資金量1,500億円突破	11. 3	県外支店を廃止し、福岡県内に特化 (2月・中津支店、3月・下関支店)
58. 4	公共債の窓口販売業務取扱開始	13. 4	損害保険窓口販売業務取扱開始
11	会長に中山 一三、社長に山本 敬一郎就任	6	創立50周年
59.11	第二次オンラインシステムへ移行	6	会長に森山 靖章、頭取に田中 克佳就任
		14.10	生命保険窓口販売業務取扱開始
		17. 3	福岡中銀ビジネスサービス(株)が解散
		18. 6	証券投資信託窓口販売業務取扱開始

従業員の状況

	平成15年3月期	平成16年3月期	平成17年3月期	平成18年3月期	平成19年3月期
従業員数	492人	473人	479人	474人	487人

	平成18年3月期	平成19年3月期
従業員数	474人	487人
平均年齢	36歳11カ月	37歳00カ月
平均勤続年数	14年8カ月	14年9カ月
平均給与月額	314千円	312千円

(注) 1. 従業員数には、臨時雇用および嘱託を含んでおりません。
2. 平均年齢、平均勤続年数、平均給与月額は、それぞれ単位未満を切り捨てて表示しております。
3. 平均給与月額は賞与を除く、3月中の平均給与月額であります。